

経営比較分析表（令和元年度決算）

千葉県香取市 佐原駅北駐車場

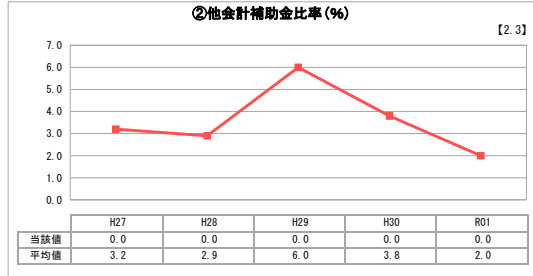
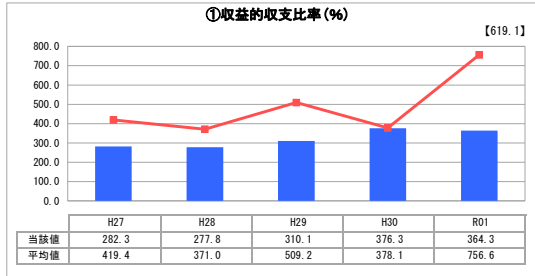
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	43	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
駅	無	5,610
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
220	300	代行制

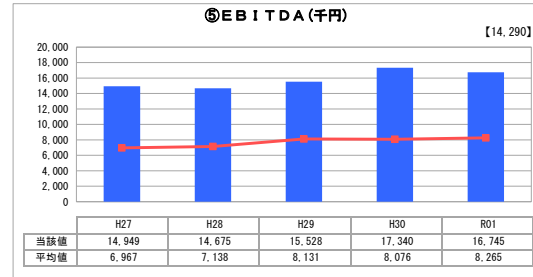
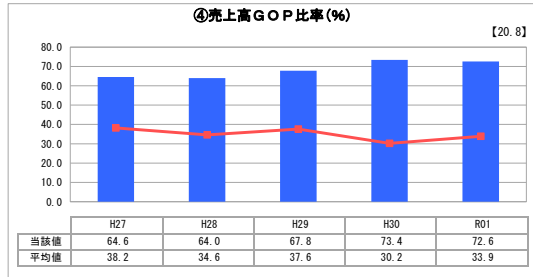
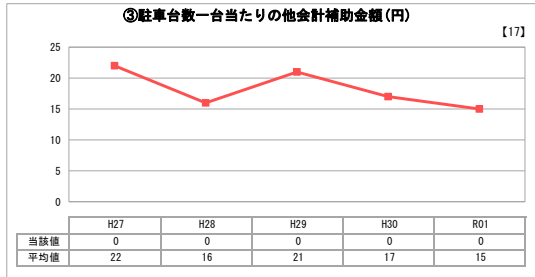
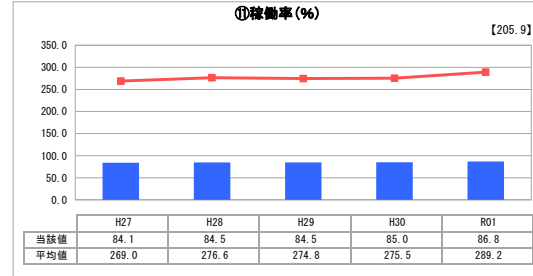
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

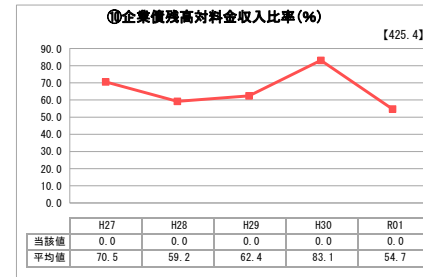


⑧敷地の地価 (千円)

220,473

⑨設備投資見込額 (千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益の収支比率は類似施設平均値より低いが、300%近くで推移している。また、指定管理者制度を導入しているため、営業費用や設備投資を低く抑えることができていた。そのため、④売上高GOP比率、⑤EBITDAは類似施設平均値より高くなっている。
 このことから、経営の健全性は確保されていると考える。

2. 資産等の状況について
 現在、設備投資は想定していない。今後施設の老朽化に伴い発生しうる更新費用については、指定管理者制度を活用して可能な限り低く抑えていく考えである。

3. 利用の状況について
 駐車場の立地上、JRや高速バスの利用者（通勤・旅行・レジャー）が多いため、必然的に1台当たりの駐車時間が長くなる。その結果回転率が低いと考えられるため、稼働率8割は適当な水準と考えられる。

全体総括

①収益の収支比率及び③稼働率は、類似施設平均値を下回りやや横ばいの状況ではあるが、⑤EBITDAにおいての純利益は類似施設平均値を大幅に上回っており、経営の健全性は確保されていると考えられる。
 さらに経営分析を図るため、令和2年度中を目標に経営戦略の策定に着手している。